

参考様式第 30 及び参考様式第 33 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 11
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	閑上地区津波被災集落におけるコミュニティ広場整備事業
全体事業費	134,500,000円
<p>今回の津波で甚大な被害を受け、土地区画整理事業により現地再建を計画している閑上地区と周辺集落で現位置再建する「小塚原北」「小塚原南」及び「牛野」の各地区は、小中学校、公民館等は同一のコミュニティであり、自主防災組織の地区協議会など地域行事は閑上地区と共に活動してきた。震災後も閑上地区から仮設住宅・民間借上住宅・親類宅へ避難している住民も多く、これまでの絆を維持していく必要がある。</p> <p>周辺に本事業の目的を実現できる公共空地はなく、コミュニティ広場整備後は避難行動訓練・地域清掃活動の集合場所等活用していく予定である。</p> <p>閑上地区等の復興のためには、同一コミュニティを形成してきた周辺集落地域もともに復興していくことが不可欠であり、このことから集落地域のコミュニティ醸成のための広場を整備し、閑上地区の発展を担っていく地域の活力創造を目指しコミュニティ広場の整備に取り組んできたが、労務資材単価高騰等による不足額の増額申請を行うもの。</p> <p>【平成26年度：今回申請額】 <事業費申請額> 29,500千円（3箇所）（詳細は別紙のとおり）</p> <p>【平成25年度：既配分額】 <事業費> 105,000千円（35,000千円×3箇所） 測量設計費 17,000千円／1箇所あたり 用地・工事費 18,000千円／1箇所あたり <事業概要／1箇所> 敷地面積 約500㎡（ソーラーの防犯灯程度の整備を行う）</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。